

令和6年度名古屋市子ども・若者支援地域協議会の取り組み結果について（報告）

1. パートナー機関との連携のしくみづくりと情報発信

1) パートナー機関 登録機関数 登録数 計44（令和7年3月末現在）

登録区分	
非営利法人	12
任意団体	6
企業・事業者	23
個人	3
計	44

2) パートナー機関に対する取組み

学習会参加への呼びかけを行った。また、名古屋市子ども・若者総合相談センターの支援において、必要に応じて連携を実施した。

2. 成果指標の精査と活用

成果指標に基づき、相談者の変化についての評価を実施した。

3. 支援者スキルアップ研修の開催

子ども・若者支援に関わる支援者を対象に、脳機能の特性を踏まえた発達特性支援に関する研修会を行った。

日時 令和6年12月6日（金） 14:00～16:00

講演 発達障害の理解と支援のヒント～脳機能の特性の視点から～

講師 山口久美氏（有限会社SNOW DREAM、NPO法人ふわり・ケアコンサルタント）

場所 ナディアパークデザインセンタービル6F セミナールーム3

参加人数 現地参加58名（後日、動画配信視聴 76名）

4. 支援機関訪問の実施

子ども・若者支援に携わる機関・支援者のスキルアップ及びネットワーク形成を目的に、支援機関訪問を実施した。

日時 令和6年10月4日（金） 13:30～15:00

訪問先 瀬戸少年院

内容 少年院における取組みについての説明および見学

参加人数 24名

5. 実務者会議の開催

下記の通り実務者会議を実施した。

出席者 少年サポートセンター、なごや若者サポートステーション、家庭訪問型相談支援モデル事業、若者・企業リンクサポート、北部及び南部ステップアップルーム、青少年交流プラザ、子ども・若者総合相談センター、名古屋市

内容

- ・各事業及び受託団体の現況の報告、新たな取り組みの共有
- ・グループワーク（各自が相談したいことを出し合い、そのテーマに関心のある団体がグループになり意見交換及び相互支援を実施）
- ・各団体が持ち回りでメイン企画を担当
- ・名古屋市からの連絡事項
- ・関係機関との情報共有・意見交換
 - 10月22日 児童相談所との意見交換
 - 1月28日 保護観察所の取り組み・意見交換

実施日 各回16:30～18:00 年10回

4月23日、5月29日、6月25日、7月23日、9月24日

10月22日、11月26日、12月24日、1月28日、3月26日

6. 中学3年生の保護者向けリーフレットの作成（15歳の「今」と「これから」を応援するハンドブック）

令和7年2月に市内中学校を通じて各世帯に配布

7. 窓口職員向け対応ガイドブックの作成

日頃、市民と対面で接する区役所等の窓口業務担当職員及び実際に子ども・若者支援に携わる職員向けに、子ども・若者支援の現状と名古屋市における困難を有する子ども・若者支援の取り組みを知ってもらい、一人でも多くの子ども・若者が早期に適切な支援につながるためにとりまとめた冊子を作成。令和7年3月に各窓口に配布。